

愛媛県レッドリストの改訂内容（令和8年10月）

1 レッドリストに新たに追加

【淡水魚類：5種】

ヒメハゼ属の一種 D (DD)、テングヨウジ (DD)、イッセンヨウジ (DD)、
オオクチユゴイ (DD)、オオシマドジョウ (NT)

【海岸動物：11種】

ヒメアシハラガニ (DD)、オキナワヤワラガニ (DD)、
アミメノコギリガザミ (DD)、ヒメベンケイガニ (DD)、ヒラモクズガニ (DD)、
ハシリイワガニモドキ (DD)、アンパルツノヤドカリ (DD)、
ハシボソテッポウエビ (DD)、ユメユムシ (DD)、ユムシ (DD)、スジエビ (DD)

【コケ類：2種】

ホソバツヤゴケ（タチミツヤゴケ）(CR)、ヤワラクシノハゴケ (CR)

2 カテゴリー区分の変更

【淡水魚類：1種】

チチブモドキ

(VU→DD、愛南町・宇和島市・八幡浜市の河川で再生産・越冬・定着している
かの詳細な調査が必要。)

【海岸動物：9種】

シオマネキ

(CR+EN→CR、文献等の既存知見から判断)

ベンケイガニ

(CR+EN→NT、文献等の既存知見から判断)

サビネミドリユムシ

(NT→DD、文献は無いが RL 改訂専門分科会員等と協議し判断)

ヒメヤマトオサガニ

(NT→VU、文献は無いが RL 改訂専門分科会員等と協議し判断)

フジテガニ

(DD→CR+EN、文献等の既存知見から判断)

トリウミアカイソモドキ

(DD→NT、文献等の既存知見から判断)

マメアカイソガニ

(DD→CR+EN、文献等の既存知見から判断)

チゴイワガニ

(DD→NT、文献等の既存知見から判断)

ハクセンシオマネキ

(NT→DD、文献等の既存知見から判断)

3 学名・科名の変更

【海岸動物：7種】

ムツハアリアケガニ、ベンケイガニ、ヒメアカイソモドキ、

アミメキンセンガニ、ヒメヤマトオサガニ、ハマガニ、ヒラテテナガエビ

【高等植物：285種】

別紙

4 レッドリストから削除

【海岸動物：3種】

スナガニ

(文献等の既存知見から判断)

アカテガニ

(文献等の既存知見から判断)

クロベンケイガニ

(文献等の既存知見から判断)

区分		基本概念
E X	絶滅	愛媛県ではすでに絶滅したと考えられる種
E W	野生絶滅	飼育・栽培下でのみ存続している種
C R + E N	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅の危機に瀕している種 現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの。
	C R 絶滅危惧ⅠA類	ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの。
	E N 絶滅危惧ⅠB類	ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの。
V U	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅の危険が増大している種 現在の状態をもたらしている圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧Ⅰ類」のランクに移行することが確実と考えられるもの。
N T	準絶滅危惧	存続基盤が脆弱な種 現時点での絶滅危険度は小さいが、生息・生育条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位のランクに移行する要素を有するもの。
D D	情報不足	評価するだけの情報が不足している種
L P	絶滅の恐れのある地域 個体群	地域的に孤立している個体群で絶滅の恐れが高いもの (今回カテゴリーの設定なし。)
A N	要注意種	現時点で種として絶滅のおそれがあるものではないため上記カテゴリー(CR~NT・DD)には該当しないが、県内の生物多様性の保全の観点から今後の個体数や生息状況の変化に特に注意が必要と考えられる種。

高等植物における学名等の変更

アッケシソウ、サイゴクホングウシダ、サカバイヌワラビ、コウライイヌワラビ、イヨクジャク、オキナワコクモウクジャク、ヒメノコギリシダ、ミヤマベニシダ、イワウサギシダ、ホオノカワシダ、スジヒトツバ、クラガリシダ、タキミシダ、オキナグサ、ミズオトギリ、コモウセンゴケ、ズイナ、ザリコミ、シャクジョウソウ、シロバナウンゼンツツジ、チョウジコメツツジ、ウンラン、オオヒキヨモギ、ヒメトラノオ、トラノオスズカケ、タヌキモ、ナベナ、キバナノアマナ、キリシマシャクジョウ、ヒナノボンボリ、クロホシクサ、アリマコスズ、ノビネチドリ、ヤクシマアカシュスラン、スズムシソウ、ミヤマモジズリ、ヤクシマヒメアリドオシラン、ナガホノナツノハナワラビ、チチブホラゴケ、ハウライシダ、エダウチホングウシダ、ミドリワラビ、イワヤシダ、エビラシダ、ヒメミゾシダ、ミゾシダモドキ、ミドリヒメワラビ、イヌイワデシダ、オオイワヒトデ、ハドノキ、オオバヤドリギ、タチハコベ、バイカイカリソウ、ジュンサイ、イシモチソウ、キレンゲショウマ、バイカアマチャ、ヤシャビシャク、オオヤマザクラ、ハカマカズラ、ヒナノキンチャク、ヒロハノツリバナ、カワラボウフウ、クサタチバナ、フナバラソウ、タチカモメヅル、グンバイヒルガオ、ムラサキ、カリガネソウ、ゴマクサ、ナヨナヨコゴメグサ、クチナシグサ、ハマクワガタ、チョウジガマズミ、ゴマキ、マツムシソウ、カワラハハコ、シュンジュギク、イワギク、クサノオウバノギク、アキノハハコグサ、タカネニガナ、オオダイトウヒレン、クマノギク、シバナ、カワツルモ、ムサシモ、オオトリゲモ、ツクシショウジョウバカマ、ユウスゲ、ウナズキツクバネソウ、ミドリヨウラク、タカネノガリヤス、シコクノガリヤス、イワタケソウ、ヒロハノハネガヤ、オオミクリ、キイトスゲ、アオヒエスゲ、アゼスゲ、シオカゼテンツキ、イヌノハナヒゲ、ハタベカンガレイ、ヒメカンガレイ、タイワンヤマ、イ、ケシンジュガヤ、ヒナラン、イワチドリ、ナツエビネ、キエビネ、ユウシュンラン、ヒメノヤガラ、アオチドリ、アキザキヤツシロラン、ハチジョウシュスラン、ムカゴソウ、セイタカスズムシソウ、アリドオシラン、コフタバラン、サギソウ、ガンゼキラン、ナガバナキソチドリ、コバノトンボソウ、ヒナチドリ、ウチョウラン、コハナヤスリ、ハマハナヤスリ、ヌカイタチシダモドキ、ケキンモウワラビ、ケホシダ、オオバショリマ、イワデンダ、コタニワタリ、ナカミシシラン、アカウキクサ、ハリモミ、コバノチョウセンエノキ、オヒョウ、カカツガユ、マツグミ、オオヤマフスマ、シラヒゲソウ、ウメバチソウ、コバノワレモコウ、ヒメノハギ、ホソエカエデ、チョウセンナニワズ、マメグミ、キバナノコマノツメ、ケゴンアカバナ、ツマトリソウ、コカモメヅル、トキワカモメヅル、アオカモメヅル、ハウヨカモメヅル、ツクシガシワ、スズサイコ、コムラサキ、トサムラサキ、コフジウツギ、マルバノサワトウガラシ、キクガラクサ、タチコゴメグサ、ツシマママコナ、スズメノハコベ、カノコソウ、ウラギク、イズハハコ、ネコノシタ、ミヤマコウモリソウ、オオトウヒレン、ヤマザトタンポポ、セキショウモ、サガミトリゲモ、イトトリゲモ、イバラモ、ネバリノギラン、ヒメニラ、ヒメイワギボウシ、シコクギボウシ、クルマバツクバネソウ、ミヤマナルコユリ、オニツルボ、ユキザサ、ハコネハナゼキショウ、ホソイ、ヤマアワ、ウシノシッペイ、アズマガヤ、タツノヒゲ、スズメノコビエ、ミアケザサ、オモゴウテンナンショウ、ミクリ、ツクシミノボロスゲ、エゾハリイ、アオテンツキ、ヒメ

フタバラン、カラクサシダ、ミズワラビ、テバコワラビ、ミヤコイヌワラビ、ツクシイヌワラ
ビ、トゲカラクサイヌワラビ、ウスバミヤマノコギリシダ、コクモウクジャク、イヌナチクジャ
ク、オワセベニシダ、ホソバショリマ、ヒメハシゴシダ、ヨコグラヒメワラビ、イワヒトデ、マ
ツナ、タコノアシ、ラセンソウ、ノジアオイ、クマヤマグミ、ミサオノキ、ナガバジュズネノ
キ、クルマバアカネ、シソクサ、キクモ、ミヤマママコナ、イヌノフグリ、イワギリソウ、オミ
ナエシ、ホッスモ、トリゲモ、マルバサンキライ、オオホシクサ、ヒロハノイヌノヒゲ、メアオ
スゲ、ヒメアオスゲ、ジガバチソウ、ニシノコハチジョウシダ、ハマホラシノブ、タカネサトメ
シダ、ニセコクモウクジャク、ムラサキベニシダ、アツギノヌカイタチシダマガイ、ツクシヤワ
ラシダ、コガネシダ、オサシダ、ミヤマウラボシ、イワアカザ、トモエソウ、ツクシヤマザク
ラ、カワラケツメイ、オオカラスウリ、ヒメビシ、ミヤマノダケ、イワザクラ、イブキジャコウ
ソウ、ヤマホオズキ、トサコゴメグサ、ツクシコゴメグサ、ママコナ、ホソバママコナ、オオユ
ウガギク、ヒメコウモリ、ヤマタイミンガサ、トサトウヒレン、オナモミ、オオバジャノヒゲ、
タチシオデ、イヌノヒゲ、ゴマシオホシクサ、コウボウ、チイサンウシノケグサ、タイワンカモ
ノハシ、ヒロードキビ、ヒンジモ、イトハナビテンツキ、ハリガネスゲ、ムカゴトンボ、イヨト
ンボ、ハクウンラン、キイムヨウラン、クロヤツシロラン、シテンクモキリ、ホクリクムヨウラ
ン、ハリブキ、シイバサトメシダ、タヌキノショクダイ、シソバウリクサ